# 伯耆町 農業委員会だより

令和８年１月発行　No.２７



（撮影場所：伯耆町久古地内　撮影時期：令和７年11月）

## 新年のごあいさつ



伯耆町農業委員会長　加川 賢明

新年あけましておめでとうございます。

皆様良き年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年１月には20年ぶりに町長選挙があり、小澤町政が誕生しました。農業政策にも期待を寄せる所です。そして４月には町議会議員選挙が行われ、新たな体制で町政がスタートしました。

また、地域農業の将来のあり方や農地利用の姿を描いた地域計画が策定されました。ほとんどの農地と担い手がこの計画に位置付けられており、今後は話し合いを継続し、目指す地域農業の姿を具体化し、完成度を高めていく取り組みがますます重要になります。

伯耆町農業委員会でも８月を農地パトロール強化月間として、耕作放棄地や遊休農地等を確認し、不適切なところがあれば指導・助言を行ってまいります。

昨年は梅雨明けが早く、８月８日からは日野川の取水制限があり、田植え後の水管理に皆様ご苦労されたと思います。連日40度に迫る気温が続き、農作物の管理には気の休まる日がなかったのではないでしょうか。心配していた稲カメムシや高温障害等は、思ったより被害が出なかったように思います。その影響もあるのか、昨年は米不足から米の価格が大幅に上がり、鳥取西部農協では60キロ当たり22,000円という概算金の提示がありました。

また、９月７日に石破総理大臣が退陣され、10月に高市総理へと変わり、農林水産大臣も江藤大臣から小泉大臣、そして鈴木大臣へと交代しました。米政策も増産から減産へと、時の政権によって米農家はいつの時代も振り回されます。

県内、伯耆町内でも農作業中での事故が多発しました。どうか今一度、ご家族で話し合い、事故のない年にしていただきますようにお願い申し上げます。

最後になりましたが、私たち農業委員、農地利用最適化推進委員の任期は今年の７月までとなっております。この３年間ご指導、ご鞭撻のほど有難うございました。

皆様方にとって今年も良い年でありますようにご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

## 農地パトロール（利用状況調査）を実施しました

管内の農地の状況把握と農地法に基づく利用状況調査のため、令和７年８月23日に農地パトロールを実施しました。このパトロールは農地の実態把握と遊休農地の解消を目的としています。

また今後、農地パトロールで把握した遊休農地等について、農地法に基づき「利用意向調査」を実施します。

利用意向調査とは、所有者の皆様が今後、農地の利用についてどのような意向をお持ちなのか確認するものですので、調査書類が届いた場合は提出をお願いします。





## 農作業事故を防止しましょう

毎年、農作業による事故が発生し、また高齢者の農作業事故も多く発生しています。

農業機械の運転・操作時の安全確認や安全装置の確実な使用により、事故の発生防止や被害軽減に努めましょう。

また、安全に農作業できるよう、家族や地域で声をかけ合いましょう。

①トラクター運転時には、「ヘルメット・シートベルト着用」や「安全キャブ・フレームの利用」を徹底しましょう。
②動力運搬車、コンバインなど農業機械で発進する際は「走行レバーの進行方向の確認」と、後退時には「後方や足下の確認」を必ず行いましょう。
③ほ場や農道などの危険な場所や作業を点検し、危険箇所のマーキングや作業の注意点を確認しましょう。
④トラクターなど農業機械で公道走行する際には、必要な灯火器等を設置しましょう。
⑤暑い時期には熱中症に十分注意するとともに、日ごろから体調管理に気をつけ、体調が悪い時は無理せず休養しましょう。



## 全国農業新聞を購読してみませんか

全国農業新聞は、農業委員会ネットワークが発行する農業専門紙です。2022年に創刊70周年を迎えました。

１週間の農政の動きや現場で役立つ栽培技術・流通の情報、魅力的な農家の取り組みなど幅広く伝えています。

| | |
|---|---|
| 毎週金曜日発行 | Ｂ３版８～10項建 |
| 購読料：新聞本誌 | 月700円（送料・税込）※電子新聞も閲覧可能 |
| 電子新聞 | 月500円（税込）※電子新聞のみの閲覧 |
| 購読の申込み | 伯耆町農業委員会事務局<br>※電子新聞の申込みは、全国農業新聞ポータルサイト「あぐりオンライン」で受け付けています。 |



# 令和７年賃借料情報

令和７年１月１日から令和７年１２月３１日までの間に契約された各地域の10ａあたりの賃借料の情報は次のとおりです。

10aあたりの賃借料

| 地区 | 平均(円) | 最高(円) | 最低(円) | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 八郷地区 | 2,838 | 5,000 | 398 | 全データ108件のうち<br>19件物納<br>24件が無償貸借 |
| 大幡地区 | 3,074 | 11,223 | 1,000 | 全データ119件のうち<br>17件が物納<br>5件が無償貸借 |
| 幡郷地区 | 2,658 | 7,450 | 290 | 全データ98件のうち<br>16件が物納<br>10件が無償貸借 |
| 溝口地区 | 3,460 | 6,000 | 463 | 全データ255件のうち<br>85件が物納<br>94件が無償貸借 |
| 二部地区 | 2,362 | 10,000 | 1,000 | 全データ148件のうち<br>36件が物納<br>63件が無償貸借 |
| 日光地区 | 4,856 | 9,439 | 3,000 | 全データ33件のうち<br>13件が物納<br>4件が無償貸借 |
| 伯耆町全体 | 2,991 | 11,223 | 290 | 全データ761件のうち<br>186件が物納<br>200件が無償貸借 |

※物納及び特殊な取引に係るものは金額に含んでいません。



## コーナー「頑張る農家さん」

### 鳥取県優秀経営農林水産業者等表彰　内藤　賢一郎さん（福兼）

溝口・日光地区の中山間地域を中心に水稲栽培を展開されている内藤賢一郎さんが、このたび鳥取県優秀経営農林水産業者等表彰の「優秀経営農林水産者」部門を受賞されました。表彰式は11月５日、鳥取県庁講堂で開催されました。

内藤さんの農場は、標高200mから400mの農地という標高差を戦略的に利用し、田植えや収穫期が集中しない作付け体系を確立されています。また、労働力不足の解消と農業の「見える化」を図るため、大型機械やスマート農業機械を積極的に導入されています。

内藤さんが長年栽培されている、レンゲ有機肥料を活用した「特別栽培コシヒカリ」は、その高い品質が評価され、令和６年の日野川源流米コンテストで優秀賞を受賞されています。

さらに、地域の高齢化に伴う農地利用の要望に応え、農地中間管理機構を通じて作付面積を拡大されています。令和７年からは後継者が親元就農され、持続可能な経営体制の強化を進められています。



ご夫妻で表彰会場にて


ご家族でほ場にて

## 鳥取県畜産共進会 和種種牛の部 グランドチャンピオン　宮﨑　大地さん（上野）

９月20日（土）、鳥取県中央家畜市場にて「鳥取県畜産共進会（通称：県共）和種種牛の部」が開催されました。

本共進会において、宮﨑　大地さんが出品された和牛「あずさ」が、グランドチャンピオンを受賞しました。

また伯耆町生産者が出品した和牛は、同共進会の全５区において優等賞首席を獲得しています。

この受賞を受け、10月27日（月）には役場本庁舎にて報告会が実施され、宮﨑さんが代表として受賞報告を行いました。



宮﨑さんご夫妻と「あずさ」



報告会にて生産者・関係者の皆さんと

### ～編集後記～

町民の皆様、農家の皆様、新年あけましておめでとうございます。私たち委員も任期が今年の７月で満期となります。

年２回の農業委員だよりを広報委員や事務局と発行し、新規就農者の紹介等情報を提供させていただきました。

３年間御精読いただきありがとうございました。

身近な情報や紙面へのご意見ご感想などがありましたら事務局までお寄せください。

**○広報委員　委員長**　亀山 英登　　**委員**　長谷川 幹子、池口 眞介、内田 康敏、坂田 良典
船森 恭彦、内藤 陽博、加川 賢明

農地に関する手続きの相談は、以下の農業委員会事務局までご連絡ください。

**【本　庁　舎】２階　産業課農林室内　　電話６８－３３１５**

**【溝口分庁舎】１階　農業委員会事務局　電話６２－０７１５**